

令和6年11月中央市臨時教育委員会 議事録

- (1) 開会及び閉会に関する事項並びにその年月日、時刻
令和6年11月29日（金曜日） 午後1時30分から午後2時00分
- (2) 出席及び欠席委員の氏名
出席者 石田秀博教育長、志村祐二教育長職務代理者、石原英一教育委員、
薬袋美和教育委員
欠席者 河西忠衛教育委員
- (3) 委員及び傍聴人を除く議場に出席した職員の職氏名
功刀亜紀子教育総務課長、長田正樹生涯教育課長、中村文彦教育指導監、
中澤真紀主幹
- (4) 出席した長及びその事務局部の職員の職氏名
なし
- (5) 会議に付した議案
①田富小学校長寿命化改修工事について
②その他
- (6) 議題となった動議を提出した者の氏名
なし
- (7) 議事の概要
別紙のとおり
- (8) 決議事項
なし
- (10) その他教育長が必要と認めた事項
なし

○ 議事録

教育長 会議に入る前に、本日の会議の書記について、入室の承認を得たいがどうか。

委員 異議なし。

1. 開会、あいさつ

教育長 これから11月の臨時教育委員会を開会する。

本日は、田富小学校の屋内運動場の事業について、最終的な判断をしていきたいと思うのでよろしく願います。

2. 協議事項

(1) 田富小学校長寿命化改修工事について

教育長 事務局に説明を求める。

事務局 ・耐震診断 概要
・中央市立田富小学校屋内運動場 耐震診断結果の補足説明
・田富小学校長寿命化改修工事 概要スケジュール
・中央市公式ホームページ掲載予定について
以上の資料により説明

教育長 只今説明があったが、昨日、この結果を踏まえて田富小学校と協議をし、学校側も早いほうがよいということで、本日から利用停止することになった。

課長からも説明があったが、その代替施設ということで、田富中学校とも協議を行った。また、田富総合会館の大ホールの使用も検討しているが、利用者もいるので難しい。そのため、旧田富北小学校体育館の使用についても、今後、話を進めていきたいと考えている。

教育委員会の皆さんの同意がいただければ、ホームページへの掲載等により、一般の方に周知していくということになるがいかがか。

委員 震度5弱ぐらいなら大丈夫なのか。今の状態だと震度6だとだめなのか。

教育長 震度幾つだと壊れるとか、震度幾つまでなら大丈夫という診断ではなく、本当に危険性があるということを示すものなので、震度3でも部分的に崩壊、或いは損傷する可能性もある。例えば揺れ方が縦揺れなのか横揺れなのもある。この図面にあるように黄色の部分に余りにも荷重がかかると屋根が落ちる危険性もある。設計業者に確認したが、震度幾つ以上だったら壊れるという判定は難しいが、ただ1つ言えるのは安全だという保証ができないことは間違いないということである。

事務局 東日本大震災の時は震度5弱だったが、あの時は揺れ方とか、揺れている時間、いろいろな部分で損傷等がなかったのかもしれないが、あれから何年も経っている中での診断結果なので、やはりかなり危険な状況であると判断した。

委員 緊急性があるので、この措置でよいと思うが、例えば、今まで体育館を使っていて予兆ではないが、危険な部分があるとか何かしらの報告が学校からはなかったのか。

事務局 そのような話は聞いてない。

教育長 東日本大震災のときに、田富総合会館のところは一部液状化的な部分が出て外壁にクラックが入った部分があったが、田富小の体育館や校舎は全くそういったものが目視では確認できなかった。余談だが、田富総合会館の方が耐震診断数値はよいのに被害が出ている。

委員 旧田富北小体育館はそれほど立派なものではなく、使いづらい施設のようなのだが、代替の施設としてどうなのか疑問がある。
ホームページに期間は表示しないのか。一般的な疑問として、工期は守れないかもしれないが期間は載せる必要があるのではないのか。

教育長 今計画しているのが、令和7年度に設計、8年度の半ばから9年度の前半にかけて改修工事を施工する。実際に施工してみるといろいろな問題が出てきて、もしかすると長引く可能性も出てくる。多分その話は市民に説明するときに出てくると思われるが、とりあえず今回はこのような形でホームページに掲載し、より具体的な計画が定まったところで完成時期等を公表する方がよいと考えている。

事務局 旧田富北小学校体育館ですが、トイレは和式だけなので洋式トイレのレンタル料等や、徒歩では移動できないため体育館までのバス借上料、また、一般の方やスポ少も使用するのにボール競技のコートの線がかなり薄くなっているなど、改修等の予算を補正予算で要求していく。

委員 これから長寿命化計画がある学校が心配になる。今使っている体育館は大丈夫なのか。長寿命化計画が始まるときに耐震の調査はしないのか。教育委員会の予算がこの長寿命化改修の関連経費に回ってしまうと、本来必要なところに予算が回らないのではないかと心配している。

教育長 すでに確認しているので大丈夫です。

事務局 今後の日程だが、学校運営協議会の方とPTA役員の方に集まっていただき、経過を説明し、体育館が利用停止になること、その代替施設で体育の授業や行事等を実施していくことを説明する。
12月3日に議会の議員協議会があるので、そちらで説明をする。同日の夜に市の社会施設調整会議があるので、12月に予定が入っている団体には前もって状況説明をして別の施設に移っていただくことを説明し、そのあと一般の利用の方の調整をしていきたいと考えている。

教育長 来週、田富小のPTAの関係者、社会体育の利用者、また議会と一斉に説明を行う。

委員 専門的なことは聞いてもよくわからないが、図面の黄色の部分の補強しないと、Is値0.7にはならないのか。

事務局 耐震補強がIs値0.7以上にならないと改修工事に進められないので、Is値0.7になる補強計画を今年度中に立てることになる。

委員 この黄色を補強していくことによってIs値0.7になるのか。

事務局 はい。

委員 2階も同じように考えていいのか。

事務局 同じです。

教育長 本日から田富小学校体育館は利用停止という形でさせていただくがよろしいか。

委員 はい。

教育長 その他、何か協議事項等ありますか。

事務局からは何か。

事務局 ありません。

3. 閉会

以上で、11月の臨時教育委員会を閉会する。